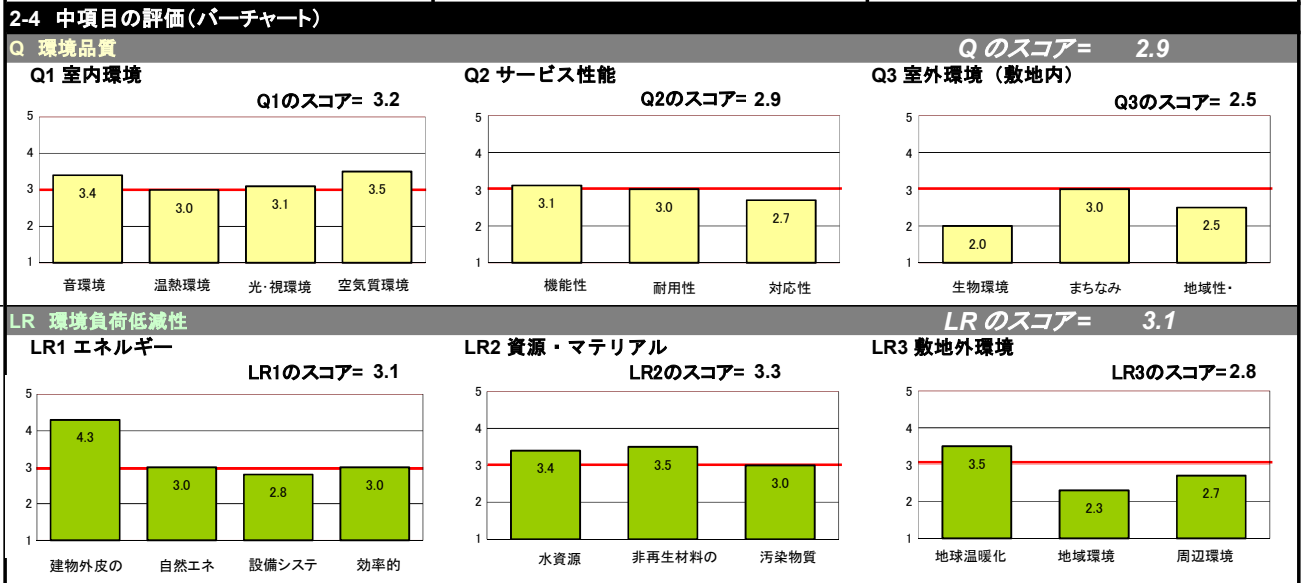
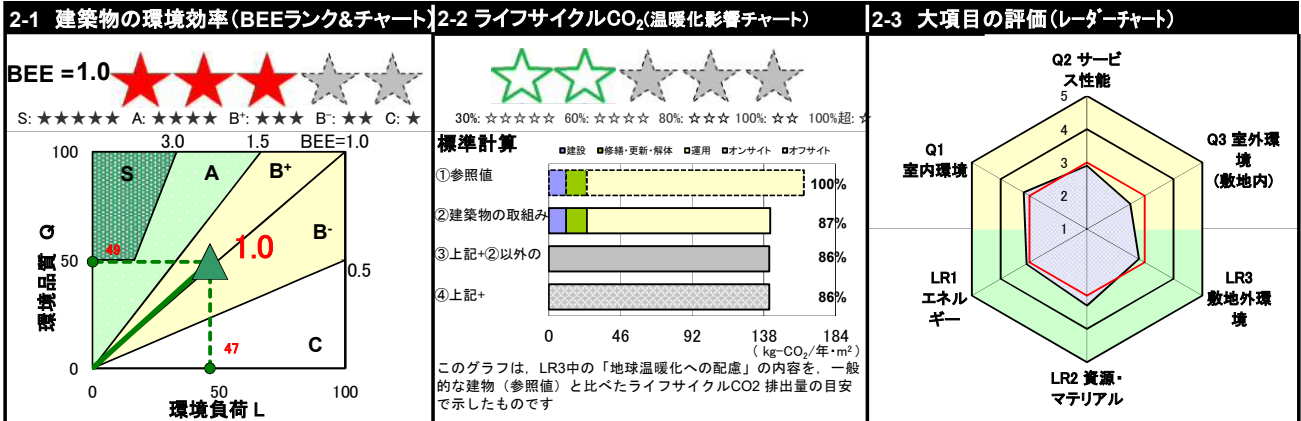


CASBEE[®] 京都-新築

標準システム

■使用評価マニュアル: CASBEE-京都-建築(新築)2018年版 | 使用評価ソフト: CASBEE京都-新築2018 (v.1.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)京都七条通新町計画	階数	地上5F、地下1F
建設地	京都市下京区七条通新町東入夷之町730番地	構造	S造
用途地域	商業地域、歴史遺産美観地区、旧市街地型美観地区	平均居住人員	280 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	ホテル	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2020年4月 予定	評価の実施日	2019年3月4日
敷地面積	694.72 m ²	作成者	一級建築士事務所 株式会社 東洋設計事務所
建築面積	574.86 m ²	確認日	2019年3月4日
延床面積	2,835.50 m ²	確認者	一級建築士事務所 株式会社 東洋設計事務所



3 設計上の配慮事項		
総合	ロビーに坪庭や石のベンチを設置し、日本らしさを感じられる設計とした	その他 特になし
Q1 室内環境	ロビーに光を取り入れるための坪庭の設置	Q3 室外環境 (敷地内) 外構緑化指数20%以上
Q2 サービス性能	耐用年数の長い部材を採用している	
LR1 エネルギー	LED照明設備の設置	LR3 敷地外環境 LCCO2=86%
LR2 資源・マテリアル	節水型器具の採用	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される